

平成 30 年度 【 神戸 】 ブロック活動報告

ブロック代表理事氏名（ 大川 友枝、齋藤 千景 ）

■活動目標

- | |
|--------------------|
| 1. 看-看連携・多職種との連携強化 |
| 2. 訪問看護師の質の向上 |

■活動内容

1. 定例連絡会（管理者・役員会）

回	開催年月日	主な討議事項	出席者数
1	H30年5月23日	新旧役員顔合わせ・引き継ぎ、担当決め	13名
2	H30年7月24日	各委員会報告、研修会企画	8名
3	H30年9月11日	第1回研修会確認事項共有・役割分担、報告事項、神戸市保健福祉局との情報交換	8名
4	H30年10月20日	研修会反省会、次回研修確認事項共有	7名
5	H30年11月13日	第2回研修会役割分担、報告事項、神戸市こども家庭局担当者より医療的ケア児受け入れについて説明、神戸市保健福祉局との情報交換	9名
6	H31年1月22日	各委員会報告、次回研修打合せ、未来医療推進委員会ヒヤリングについて、指示書返信用封筒・切手同封について	8名
7	H31年2月16日	研修会反省会	8名
8	H31年3月29日	各委員会報告、次年度の担当分担について、神戸市こども家庭局・特別支援教育課担当者より、私立幼稚園及び認定こども園における医療的ケア実施ガイドラインについての説明	7名

2. 総会 なし

3. 研修会

1) ブロック独自研修

研修会名	開催年月日	場所	講師	参加者数
平成30年度介護報酬・診療報酬改定の概要とQ&A	H30年10月20日	医療法人社団十善会 野瀬病院 7階多目的ホール	一般社団法人全国訪問看護事業協会 常任理事 高砂裕子	82名
リスクマネジメントについて	H30年2月16日	三宮コンベンションセンター	社会医療法人財団石心会 在宅事業部統括所長 宮本祥代	41名

2) 他団体併催研修会 なし

4. 交流会 なし

5. 地域の関連機関との連携及び会議等の出席に関する事項

会議名	開催年月日	場所	出席者氏名
神戸市介護サービス協会 介護サービス部会	H30年5月10日	神戸市立総合福祉センター	菅原美由紀
神戸市介護サービス協会、在宅サービス部・介護サービス部会 第1回神戸市との意見交換会	H30年7月12日	たちばな職員研修センター	菅原美由紀 村田美代子

神戸市介護サービス協会 在宅サービス部会	H30年9月10日	神戸市立総合福祉センター	村田美代子
神戸市介護サービス協会 介護サービス部会	H30年9月13日	神戸市立総合福祉センター	菅原美由紀
神戸市介護サービス協会 介護サービス部会	H31年11月8日	神戸市立総合福祉センター	菅原美由紀
神戸市介護サービス協会 在宅サービス部会	H30年11月12日	神戸市立総合福祉センター	村田美代子
神戸市介護サービス協会 在宅サービス部会	H31年1月10日	アステップ神戸	村田美代子
神戸市介護サービス協会 在宅サービス部会	H31年3月11日	神戸市立総合福祉センター	村田美代子

6. その他の報告 なし

■活動の評価

1. 年2回、H30年度報酬改定のポイントとリスクマネジメントについての研修会を実施し、参加者には好評だった。研修会の運営面での準備不足があったため改善していく。
2. 指示書依頼時の返信用封筒・切手の同封について協議不十分なまま、一部クリニック宛てに同封しないことを決定した旨の文書が送付されたため混乱を招き、神戸市医師会、兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会事務局、医療介護サポートセンター、クリニック医師、訪問看護ステーション等の関係各所の皆様に大変ご迷惑をおかけしました。事態收拾のため、この件については白紙に戻すこととなった。
3. 連絡会では神戸市保健福祉局の職員が参加することもあり、情報交換や課題の抽出など行い、行政を含めた多職種との連携を図る上で有意義な機会となっている。
4. 神戸ブロック内での役割や運営方法について検討する必要がある、今後検討していく必要がある。